

日医発第 973 号 (地 I 243)  
平成 28 年 1 2 月 7 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

横 倉 義 武

N B C R 対策推進機構

第 2 回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、N B C R 対策推進機構による第 2 回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」が開催されることとなりました。

講習会の開催日および締切日は、下記のとおりです。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会災害医療担当者等への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

第 2 回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」

開催日：平成 28 年 1 2 月 1 8 日 (日) 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

締切日：平成 28 年 1 2 月 1 4 日 (水)

定 員：先着順 5 0 名 / 費用：3 万円

場 所：エピオスセミナールーム

東京都江東区富岡 1 - 2 6 - 1 5 飯田ビル 3 F

28NBCRD 第 60 号

平成 28 年 12 月 1 日

公益社団法人 日本医師会  
会長 横倉 義武 殿

第 2 回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」の  
都道府県医師会への広報についてのお願い

謹啓 仲秋の候 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、弊機構は平成 28 年度事業の一環として、第 2 回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」（救命・救急医、産業医及び化学テロ対策担当者が知っておくべきこと）を別添のとおり計画しております。

つきましては、公益社団法人 日本医師会 横倉義武会長殿に弊機構が計画する講習会の全国都道府県医師会へ広報周知をして頂くようにご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

謹 白

特定非営利活動法人 NBCR 対策推進機構

参議院議員 会長 片山 虎

理事長 井上 忠



連絡先：NPO 法人 NBCR 対策推進機構

担当者：副理事長兼事務局長 加藤高明

住 所：〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2F

電 話：03-5829-6187 FAX 03-5829-6197

E-mail：[nbc-npo@tea.ocn.ne.jp](mailto:nbc-npo@tea.ocn.ne.jp)

URL：<http://www.nbc-taisaku.com>

## 第2回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」

(救命・救急医、産業医及び核災害対策担当者等が知っておくべきこと)

(1級認定コース・日医生涯教育制度 5.5 単位認定)

### 開講のご案内

皆様、ご承知の通り、我が国周辺では、北朝鮮の核・ミサイル開発が急速に進展しており、数度の核実験により小型軽量化・弾頭化も現実のものとなりつつあります。また、中国・ロシア等の核近代化も進展しており、加えてテロ等の非国家組織が非通常型の核爆発装置等を作成する等の懸念もあり、万が一の場合の核災害への備えが重要になって来ております。21世紀の人類に課せられた最大の課題は核テロ・核災害やバイオテロ・バイオ災害に如何に備えるかにあるとも言われております。

これらの動向に鑑み、弊機構では、昨年年第1回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」に引き続き、第2回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」(救命・救急医、産業医及び核災害対策担当者等が知っておくべきこと)を企画いたしました。

今回の講習会は、第1回講習会を見直し、新しい視点から現在日本の第1人者として活躍中の新進の講師を迎え、核テロ・核災害対処に真に役立つ第1級の危機管理コース(核テロ・核災害危機管理者1級認定)と致しました。ご多忙中の折柄誠に恐縮に存じますが、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

特に今回は、長崎の原爆の影響について長いこと研究中の朝長万左男先生の講義を頂くことに致しました。なお、受講生の皆様には、同先生の「放射能汚染の基礎知識」等を差し上げることに致して居ります。

平成28年10月吉日 NPO法人 NBCR 対策推進機構

会長 片山 虎之助

理事長 井上 忠雄

## 第2回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」について

—主として救急・救命医・産業医及び放射線災害対策担当者が知っておく

べきこと—(1級認定コース・日医生涯教育制度 5.5 単位認定)

主催 NPO法人 NBCR対策推進機構

### ■趣旨

日本周辺では、北朝鮮の核開発の進展や中国・ロシア等の核保有国が存在し、又核兵器事故・核テロ等人為的な事故災害等の可能性も否定できず、核関連災害への備えの重要性が指摘されております。核災害でも、他のCBRE災害と同じ、予防や生じた場合の検知・警報、防護、除染、医学的措置の中でも特に医学的対応が重視されます。

平素から核テロや核災害に対する関連情報を収集・評価し、物的・人的措置を講じ、教育・訓練を行い標的化を防止して適切な対応力を養成しておくことが重要です。最新の情報・経験を踏まえてテロを含む非通常型核災害対策等を見直し各種の厳しい現実を想定した訓練・講習を実施する必要があります。

日本では、2020年(平成32年)東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しました。ボストンマラソン爆破事件や過去のオリンピック時に生じたテロ事件等を考えると安全・安心を確保して東京オリンピックを成功させるためには官民挙げてテロ対策等の予防に万全を期さねばなりません。

今回は、第1回の講習会の見直しを行い、新しい視点からの現在核防護を中心とした、日本の第1人者としてご活躍中の新進の講師を迎え第2回「核テロ・核災害対策担当者養成講習会」を下記の通り開催いたします。この講習会は核テロ・核災害対処に特化した第1級の危機管理コースです。

### ■講習対象者

救命・救命医師、産業医、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員、企業危機管理担当者、自治体危機管理関係者、その他講習研修を更新の希望者

### ■認定カード発行

講習修了時認定試験を行い、「核テロ・核災害危機管理者認定カード(1級)」を発行し当機構での認証を行います。

### ■講習期間

	日時	受付締切	定員
期間	平成28年12月18日(日曜)0900～1700	12月14日(水)	50名

### ■細部

- ※核テロ・核災害対策担当者養成講習会カリキュラム 付紙1
- ※ 申込: 「申込書」によりFAXでお申込み下さい。 申込書: 付紙2
- ※ 場所: 東京都江東区富岡1-26-15飯田ビル 3F  
(東西線門前中町出口2より徒歩5分) 講習会場案内図: 付紙2  
(〒135-0047東京都江東区富岡1-26-15 飯田ビル3F (TEL03-5245-4160))
- ※ 締切: 先着定員になり次第申込を締め切ります。
- ※ 順延: 最小催し人員数15名以下の場合延期し順延の通知を致します。
- ※ 費用: 3万円 (個人正会員: 2万円、 団体会員: 1, 5万円)
- ※ 連絡先:

## ■カリキュラム

日	時 間	科 目	講 師
12 月 18 日 (日)	0900～0910	※オリエンテーション	弊機構理事長 工学博士 井上忠雄
	0910～1010	1. 核兵器防護の基礎知識	NBCR対策推進機構 理事長 (元陸自化学学校長) 井上 忠雄
	井上講師	CC12、地域医療、	CC14、災害医療
	1010～1100	2. 核兵器の効果と長崎原爆被爆体験 —爆風と熱線—	NBCR 対策推進機構 副理事長 (元第101化学防護隊長) 加藤 高明
	加藤講師	CC56、熱傷	
	1100～1150	3. EMP 効果とその防護対策	NTT データ顧問 (元陸自化学学校長) 鬼塚 隆志 先生
	鬼塚講師	CC9、医療情報	
	1150～1240	休 憩(昼食)	
	1240～1330	4. 核防護対策・防護機材	帝国繊維(株) 顧問 (元陸自化学学校長) 岩城 征昭 先生
	岩城講師	CC5、心理社会的アプローチ	
	1330～1430	5. 核と放射線防護	杏林大学高度救命・救急センター長 教授 山口 芳裕 先生
	山口講師	CC1、医師のプロフェッショナルリズム、	CC7、医療の質と安全
	1430～1530	6. 核・放射線の医学的対応	国立研究開発法人 量子科学技術研 究開発機構 執行役 明石 真言 先生
	明石講師	CC4、医師—患者関係とコミュニケーション、	CC10、チーム医療
	1530～1630	7. 核被曝者の診断と治療	元日本赤十字社 長崎原爆病院 病院長 朝長 万左男 先生
	朝長講師	CC2、医療倫理:臨床倫理、	CC15、健康問題のプロセス、
	1630～1635	休 憩	
1635～1655	8. ※試験		
1655～1700	※危機管理者認定証付与(核テロ・核災害危機管理者1級)		

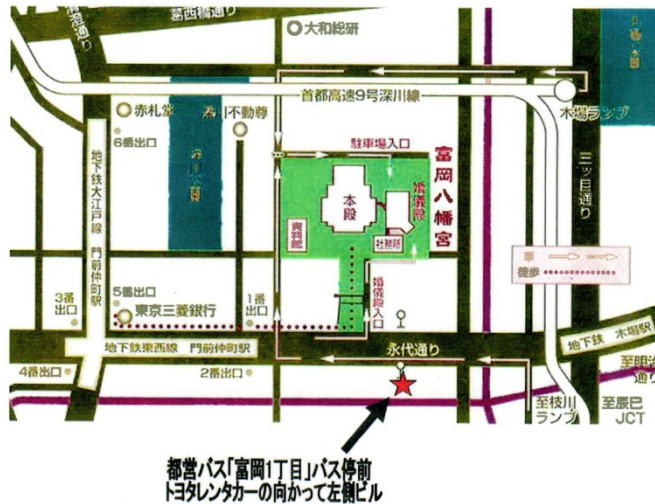
第2回 核テロ・核災害対策担当者養成講習会申込書 付紙2

申込締切	平成28年12月14日(水)		先着順50名
申込先 FAX	03-5829-6197		
申込者(団体等)名			
参加者氏名	氏名	所属	職名
所在地	〒		
連絡先	電話番号;	FAX 番号:	
	e-mail:		
会員の場合	個人正会員		団体会員

● 講習会場案内図

(株)エピオスセミナールームのご案内

住所: 東京都江東区富岡1-26-15 飯田ビル3F  
TEL 03-3643-5212



都営バス「富岡1丁目」バス停前  
トヨタレンタカーの向かって左側ビル

- 東京メトロ東西線・・・「門前仲町」駅 ②番出口より地上へ、右直進徒歩3分ほど  
・・・「木場」駅 ④a番出口より地上へ、直進徒歩4分ほど
- 都営地下鉄大江戸線・・・「門前仲町」駅 ⑤番出口より地上へ、右直進永代通りへ  
左折直進徒歩6分ほど
- JR 東京駅・・・・・・八重洲口よりタクシーで10分ほど

● 連絡先: NBCR 対策推進機構 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2階  
電話: 03-5829-6187 FAX: -03-5829-6197 e-mail: [nbc-rnp@tea.ocn.ne.jp](mailto:nbc-rnp@tea.ocn.ne.jp)  
担当 : 事務局長・副理事長 加藤 高明、 副理事長 榎谷 惟光 執行役員 平川寿夫